

宣 言

我々町村は、食糧供給、水源涵養、国土保全といった国民生活を支える役割を果たすとともに、地域資源を活かした産業を創出し、地域に根付いた伝統を守りながら、豊かな田園文化を育んできた。

しかしながら、東京への一極集中が進み、農山漁村から若者が流出するようになると、地方では過疎化・高齢化が深刻な問題となり、本格的な人口減少社会の中で、地域活力が減退している。

加えて、「平成28年熊本地震」及びその後発生した豪雨災害は、県内町村に甚大な被害をもたらし、創造的復興の実現には今なお解決すべき課題も多い。

今こそ、国と地方が一体となって、創造的復興への取り組みを加速化させるとともに、持続可能な地域社会の確立を目指す「地方創生」を実現するため、住民自治の根幹をなす議会が、その機能を十分に発揮し、住民自治に根差した地方行政の実現とその適正な運営を確保することが重要である。

現在、議員のなり手不足が全国的な課題となっているが、我々町村議会は、住民との情報共有、議会活動への住民参加など、議会の活性化に向けた取組みを積極的に展開し、住民の信頼を得ることを前提に、議員報酬をはじめとした議員の待遇改善を図り、より幅広い層の住民が議員に立候補し活躍できる環境を整備しなければならない。

我々町村議会は、地域住民の代表として、決意を新たに、その責務の重大さを深く自覚し、町村の課題解決に向け、全力で邁進することをここに誓う。

以上、宣言する。

令和2年2月14日

熊本県町村議会議長会

第70回定期総会